

2016-A		VI12-A	
国際機関名 (英語略称)	ASEAN+3(日中韓)マクロ経済調査事務局(AMRO)		
英文名称	ASEAN+3 Macroeconomic Research Office(AMRO)		
種 別	☐ 国連事務局 ☐ 国連事務局に設けられた信託基金 ☐ 国連基金・計画 ☐ 国連専門機関 ☐ 国連その他補助機関 ☒ その他国際機関 ☐ 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】財務省国際局地域協力課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 本部所在地:シンガポール 活動目的等:ASEAN+3地域経済の監視(サーベイランス)・分析を行うとともに、CMIMの実施を支援する機関として、2011年4月にシンガポール法人として設立。2016年2月に国際機関化。ブルネイ、カンボジア、中国、インドネシア、日本、韓国、ラオス、マレーシア、ミャンマー、シンガポール、タイ、ベトナムの12か国が加盟。			
【当該国際機関の財政(2016年予算)】			非公表(注)
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金	非公表	非公表	
任意拠出金	非公表	非公表	
会計年度:非公表			
会計検査機関名:PricewaterhouseCoopers LLP			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】			非公表(注)
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】			非公表(注)
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:東南アジア諸国連合プラス三箇国マクロ経済調査事務局分担金, 財務省			
任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁:東南アジア諸国連合プラス三箇国マクロ経済調査事務局拠出金, 財務省(日票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年4月1日時点のもの)】			非公表
邦人職員数 うち幹部以上	人 うち 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	人 %
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
AMRO対日協議(2017年11月, 2016年6月, 2015年6月)			
【備考】			
(注) 当該機関は財政状況及び分担金・任意、義務的拠出金の拠出国等に関する情報を公表していない。			